



ミギノクマの森 ミーティング in 阿賀町

阿賀町赤崎荘

講演 &
痕跡フィールド
観察の
2日間!

募集人員

20名

Black bear -Meeting

とき： 令和元年11月23日(土)~24日(日)

会場： 阿賀町公民館 〒959-4392
新潟県東蒲原郡阿賀町鹿瀬8985-1

参加料：1,000円

※宿泊料（1泊2食飲み放題プラン **9,800**円）は別途。

宿泊施設は「かのせ温泉赤崎荘」。お部屋は相部屋となる場合がございます。

※初日のみ、二日目のみ、宿泊なしのエントリーも可能（参加費は同額）

主催：(一社)阿賀町観光協会 企画：阿賀町地域おこし協力隊(堀口) 協力：東蒲自然同好会・かのせ温泉赤崎荘

問合わせ
お申込み

かのせ温泉 赤崎荘 TEL 0254(92)5811 (担当：清野)

阿賀町委託事業

ツキノワ熊ミーツィング

1日目 (11月23日)

「ツキノワグマ講演会」

集合場所・会場：阿賀町公民館

TEL 0254-92-3334

〒959-4392 新潟県東蒲原郡阿賀町鹿瀬8985-1

13:30 受付開始

14:00 開会

「ツキノワグマ出没状況

(阿賀町における過去10年の状況)」

渡部 通 (東蒲自然同好会会長 阿賀町観光ガイド)

「足尾銅山にてツキノワグマを撮影して30年以上」

横田 博 (動物カメラマン)

「ツキノワグマの生態

—東蒲での調査からわかってきたこと—

箕口秀夫 (新潟大学自然科学系(農学部)教授)

質疑応答、フリートーク

司会：堀口一彦 (阿賀町地域おこし協力隊)

17:00 閉会

宿泊対象者、赤崎荘へ移動

★赤崎荘 阿賀町鹿瀬11540-1★

18:30-20:30 宴会&自然大好き懇親会

阿賀マタギによる **特製クマ汁**あり!

2日目 (11月24日)

9:00 赤崎荘出発

9:40 実川上流着

「ツキノワグマ痕跡フィールド観察」

12:30 赤崎荘着解散、希望者は入浴

Black bear



Meeting

主催：(一社)阿賀町観光協会

企画：阿賀町地域おこし協力隊(堀口)

協力：東蒲自然同好会

かのせ温泉赤崎荘

阿賀町委託事業

講演者プロフィール



渡部 通

1949年阿賀町生まれ

1972年東蒲自然同好会の設立に参加し、同会の幹事、事務局長を歴任し現在は同会の会長、阿賀町観光ガイド副代表。東蒲原郡内の鳥類の生息状況を調査しており、特に大型猛禽類のイヌワシとクマタカの生息調査を続けている。調査の過程でツキノワグマやカモシカを目撃することが多く、クマはこれまで7回ほど遭遇している。野生鳥獣との共存を目指してその方策に取り組んでいる。



横田 博

1948年栃木県日光市生まれ

1973年淡水魚を中心に水中撮影を始める。1988年野生動物の専門誌「中禅寺湖の魚たち」、「鳥と獣と魚」をテーマに人間とのかかわり合いなどを雑誌や書籍に掲載。この時期から足尾での撮影を始める。1997年足尾にある廃屋に自動撮影カメラを仕掛け、廃屋に訪れる野生動物を撮影した「廃屋と野生動物」が、動物写真の中でも最も権威のある賞と言われている「アニマ賞」を受賞する。現在の足尾の山で様々な生き物を撮影している。

・NHKスペシャル

「森の王者 ツキノワグマ

～母と子の知られざる物語～」

・NHK「ダーウィンが来た!

生き物新伝説

・NHK BSプレミアム「ワイルドライフ」

栃木足尾山地ツキノワグマ

復活の森を生き延びる

・TBSドキュメンタリー・教養

「最後のいっぴき物語」

その他、数々のテレビ番組に出演。



箕口 秀夫

1959年長野県生まれ

1984年新潟大学大学院を修了、新潟県庁入り。1996年新潟大学に移り、現在は自然科学系(農学部)教授。専門は森林学・生態学で、森林生態系における生物間相互作用の解明や積雪地帯における生物多様性を意識した森林管理技術を教育、研究。最近では野生動物と共存する森創りのため、ツキノワグマ、ニホンジカなど大型哺乳類による森林被害の防除について取り組んでいる。

問合わせ
お申込み

かのせ温泉 赤崎荘 TEL 0254(92)5811 (担当：清野)